



地域連携の中間報告

中札内  
バドミントン協会

会長 成田 康浩

「地域クラブ活動（少年団9年制）基盤整備」に向けて  
～現状と課題～

## ＜設立の背景＞

■ これまでは、有志での指導者による指導  
であったが、・・・

- ① 日によっては、**指導者が不在**になる場合がある
- ② 指導者が、**当日確保できるかどうか**が不明
- ③ 練習メニューの**統一性**

等の**課題**が挙げられた。

## <設立の背景>

### ■これを打開すべく

有志による指導者間での連携をとるため

**「バドミントン協会」**を・・・

令和5年11月24日に設立。

村内外の経験者  
繋がり  
新たなメンバー  
確保

## <活動状況>

- バドミントン協会会員 **9名**在籍。
- 会員でない **有志による参加**もいる。
- 2名～3名**程度/回練習指導に参加。
- 少年団員**は、2年生～6年生が在籍。

経験者との差が大きく表れることもあり・・・  
全体統一メニューは限られるため・・・  
学年・レベルに応じて  
指導者が付き練習



## <活動状況>

■指導者間

■少年団役員

共有アプリ

の活用。

に参加。

- 指導者の練習参加予定や特記事項を共有。
- 当初の目的、指導者が「0」の回避は対応できた。
- スケジュール等の共有。
- 大会スケジュールに合わせた練習メニューの実施。
- 少年団として抱えている課題を共有。

## <活動状況>

■リーダー

○月・火・金曜日に、「リーダー」を配置。

（夜練はリーダーを配置せず有志の形）

○練習内容は、「リーダー」が中心となり取り進めている。

## ＜活動状況＞

- 毎回行う、「アップトレーニング」は、協会内で打合せ。  
指導者不足でも、団員で行えるよう統一。
- 大会前の「臨時練習」は、指導者有志により対応できれば実施。

## ＜課 題＞

- 農作業が繁忙となる**秋時期の指導者確保**。  
○ 農業関連勤務者が多いことから、  
秋時期に十分な指導者確保ができるか懸念。
- **大会への立会**について、休日の対応となるため、体制が構築できない。  
(現在は参加できる人＝有志で対応)



## <課 題>

### ■ 9 年制への対応。

○練習会場の確保はできても、  
大会諸条件により**監督側の対応**が難しい。

○中体連に参加する場合での、  
**事務手続き**が困難。



ご清聴ありがとうございました。

#### 協会の目的

- 会員一人ひとりの意見を尊重
- 団員への技術指導と持続可能な活動
- コーチングに対する研鑽に努める



